

「第5次石垣市障がい者福祉計画、第6期石垣市障害福祉計画・第2期石垣市障害児福祉計画(素案)」パブリックコメントの回答について

【公表及び意見の募集期間】

令和3年1月20日(水曜日)～ 令和3年2月18日(木曜日)

■計画案の入手及び閲覧方法

- ・石垣市ホームページ ・市政情報センター(市役所2階)
- ・石垣市福祉部障がい福祉課窓口(市役所1階) ・市立図書館
- ・健康福祉センター

受理件数 3件

【内訳】

窓口持参	電子メール	FAX	郵送
2	1	0	0

(件)

No	ご意見	回答
1	<p>同行援護者を増やしてほしい。石垣市では1社しか対応できない。沖縄本島だけでなく、石垣市でも同行支援者を増やすための講座を開催してほしい。講演会などに行くときは移動支援を利用させてもらっているが、講演会中のトイレが心配です。</p>	<p>福祉人材の不足は離島・過疎地域における課題であることから、関係機関等との連携により「基本施策(4)福祉人材の育成・確保」の施策を実施していきます。</p>
2	<p>近年、自然災害が多発し被害も大きくなってきています。防災について学ぶ機会も多くなってきているのですが、災害時、聴覚障がいの方が在宅の場合、知らせようとしてもどのように知らせれば良いか分かりません。ドアを叩いても聞こえませんが、携帯メールを送るとしてもいざという時、私が素早く打てるとはとても想像出来ません。</p> <p>何かの記事で読んだのですが、隣の家の火災に気付かず一緒に寝ていた子供が起してくれ、命が助かった。と言う内容を読んだ時、恐ろしくなりました。ご近所さんもこの方が聴覚障がいの方だとは知っていて、ドアを叩き叫んで知らせようとしたそうです。それでも気付かなかったのが現実です。</p> <p>去年、防災ラジオの事を知りました。災害時、光や文字で知らせてくれるとの事です。このラジオが聴覚障がい者の元にあつたらどんなに心強いかな。</p> <p>つい先日も震度6強の地震が東北でありましたが地震だけでなく毎年、たくさんの自然災害で大きな被害が出ています。この防災ラジオがあれば命を守れると思いますし、とても心強いラジオです。ぜひ早急に聴覚障がい者の元に届けば良いなと思います。</p>	<p>担当課と協議のうえ、「基本施策(6)防災・防犯対策の充実」の施策を実施していきます。</p>
3 ①	<p>聴覚障がい児への学習支援の強化 石垣市にはろう学校がないので、家族または児童のみ就学時には本島のろう学校へ入学するため引っ越している。八重山特別支援学校でろう児への教育やサポートができれば、地元を離れずに生活ができる。児童が帰省する際の旅費の助成もあると助かる。</p>	<p>特別支援教育就学奨励費として、要件に該当する場合には帰省に要する費用などを沖縄県が支給する制度があります。</p>

No	ご意見	回答
3 ②	手話通訳者や手話通訳士の資格取得にかかる費用(受験料、講座受講のための旅費など)を助成してほしい。	福祉人材の不足は離島・過疎地域における課題であることから、関係機関等との連携により「基本施策(4)福祉人材の育成・確保」の施策を実施していきます。